MediaConcierge® を支えるハードウェア・ソフトウェア

MXFクリップサーバ(ベースバンドコンバータ)

MBP-120SX/125SX

HD/SD-SDI 入出力、記録用のSSDを搭載したコンパクトな1Uサイズのクリップサーバ。SONY XDCAM/XDCAM HD/XDCAM HD422互換のMXFファイルの記録・再生機能を搭載し、ギガビットイーサネットを利用したクリップの転送や保存が可能。インジェストやV素材送出、さらにはAPCを利用した番組送出など、様々な用途にも対応。

■ わずか1Uのコンパクトサイズで振動に強い筐体構造
■ MBP-125SXはLTC入出力と8 チャネルのAES入出力にも対応
■ HD/SD-SDI 信号をリアルタイムにMXFファイルに変換
■ XDCAMドライブやネットワークドライブからのファイルインジェストおよびベースバンド信号（HD/SD-SDI）の取り込みが可能
■ USB3.0ポート経由で外部XDCAMドライブからのダイレクト送出に対応
■ 100Base-TX/1000Base-T対応イーサネットポートとUSB3.0 ポートで高速ファイル転送に対応
■ ゲンロック入力搭載
■ RS-422経由で外部コントローラを接続することで、VTRエミュレーションコマンドによる各種制御が可能
■ 最大8 チャネルのエンベデッドオーディオに対応
■ コントロールソフトウェアを標準搭載
■ 240GBのSSDを標準搭載

ビデオサーバ

MBP-500VS

複数系統の動画送出・インジェストを独立制御可能。2Uサイズの筐体に、新開発のビデオカードおよびSSDを搭載。内蔵ビデオカードやハードウェアコーデック、SSD構成を変更することにより、システムに柔軟に対応します。

■ 1系統あたり入力端子×1、出力端子×2のSDI入出力を装備。ハードウェアの組み合わせにより、4、6、8 系統の3モデルから選択可能。プレイアウト・インジェストの切り替えは系統毎にアサイン可能*1
■ ストレージには高速SSDを採用。RAID構成により高信頼性と高速アクセスを両立。容量は0.8TB、2.4TB、4.8TBの3モデルから選択可能
■ 2種類のハードウェアコーデック(MPEG-2/AVC-Intra)に対応。安定したプレイアウト・インジェストが可能*2
■ エンコード中の追いかけ再生が可能
■ ネットワークポートはGigabit Ethernetを4ポート装備。高速なファイル転送が可能
■ 各種システムアプリケーションにより、プレイアウト・インジェスト機能をサポート。多様な放送システムにおけるファイルベースとベースバンドの橋渡しに対応
■ 本線のプレイアウトに合わせて、モニタ出力にTC表示が可能、クレジット表示も可能

*1 6/8系統モデルのリリース時期については販売代理店へお問い合わせ下さい。　*2 AVC-Intraハードウェアコーデックの対応時期については販売代理店へお問い合わせ下さい。

LTOビデオアーカイブレコーダ

LTR-100HS6 [MPEG-2モデル]　LTR-120HS6 [AVC-Intra/DVCPROモデル]
LTR-200HS6 [マルチコーデックモデル]

LTOドライブを搭載したビデオアーカイブレコーダ。最大2.5TBの圧倒的な記録容量とLTFSファイルシステムの採用により、VTRテープのファイル化・アーカイブや長時間連続収録に最適。マルチコーデック対応モデル：LTR-200HS6も新登場。

米国Broadcast Engineering誌 Pick Hit Award を受賞
(LTR-100HS)
(2010 年4 月 NAB2010 にて)

■ ビデオコーデックを搭載し、MXFファイル形式でLTO-5、LTO-6カートリッジに収録・再生
■ 収録、再生、アーカイブ、再利用の一連の流れを一台で実現。ベースバンドとファイルベースの橋渡しを担う
■ オープンテクノロジのみを採用することで映像素材の後世への継承を考慮
共通: MXF OP1a、LTO、LTFS
LTR-100HS6: MPEG-2
LTR-120HS6: AVC-Intra、DVCPRO
LTR-200HS6: MPEG-2、AVC-Intra、DVCPRO、DNxHD
■ VTRと同様の操作で収録・再生が可能。
■ 収録： RS-422で外部VTR制御が可能。ダビング感覚でVTRテープ内容をLTO化。また、プロキシファイルの同時生成が可能。連続24時間まで収録可能
■ 再生： キャッシュ範囲はJog/Shuttle操作に対応
■ ギガビットイーサネット： FTPによるファイル入出力、遠隔制御に対応。またLTOテープ上から必要範囲のみを抜き出すパーシャルリトリーブも可能
■ ファイルシステムLTFSの搭載により、LTOを番組・素材交換メディアとしてPCや他システムと連携
■ 3Uハーフラックサイズ

LTOサーバ

LTS-60 [LTO-6モデル]

LTOドライブを搭載し、LTFSを採用したメディアファイルのアーカイブ装置。LAN接続したPC/MacからLTOテープ上のファイルを読み書き可能。小規模なアーカイブやバックアップに最適。

■ LTO-6、LTO-5カートリッジに対応
■ 4KファイルのアーカイブメディアとしてLTOを利用可能
■ ノンリニア編集プロジェクトデータのバックアップ・アーカイブが可能
■ FTPサーバとして動作。PCからLTOテープ上の任意のファイルに対して直接読み書きが可能
■ ファイル／フォルダ単位でメタデータを付与しLTOテープに書き込み可能。LTOテープ内に、メタデータを含むすべてのデータを記録。素材管理情報を含めたデータの受け渡しが容易。
■ 汎用的なMXFファイルはビデオアーカイブレコーダLTRシリーズと互換性ある形でLTOテープに書き込み可能。(LTS-MAMもしくはLTRブラウザを推奨)
■ オプションソフトウェアにより、保存するMXFファイルのサムネイルとプロキシビデオを自動的に生成可能。またLTOテープから必要な箇所のみを別のMXF ファイルとして取り出すパーシャルリトリーブ機能も装備 (LTS-MAMもしくはLTR ブラウザが必要)
■ LTRシリーズ、LTSシリーズで記録されたLTOテープのコピー機能を搭載
■ 外付けLTOドライブ(別売)とオプションソフトウェアによるLTOテープ間コピー機能

LTOサーバ 素材ファイル管理ソフト

LTS-MAM

LTOサーバLTS-60に本ソフトを組み合わせることにより実現するアーカイブシステム。

■ LAN上の共有ストレージと LTS-60に挿入した LTOテープの間で、アーカイブ／リトリーブが可能
■ ネットワーク上の端末からWEBブラウザを使ってサムネイルとメタデータ付きで素材ファイルを一覧可能
■ LTS-60にテープがマウントされていない状態でもコンテンツの検索、プロキシビデオのプレビューが可能
■ ビデオアーカイブレコーダLTRシリーズで記録済みのLTOテープは、LTS-60に挿入するだけで自動的にLTS-MAMのデータベースに登録
■ パーシャルリトリーブ／バッチリトリーブ機能 (オプションソフトウェアが必要)
■ LTOオートローダーと棚置きを併用した一元管理が可能
■ IBM製 LTOオートローダー TS3100または TS3200との連携機能をサポート (オプションソフトウェアが必要)

MediaConcierge®

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。	水、湿気、湯気、ほこり、油等の多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

FOR.A® INNOVATIONS IN VIDEO and AUDIO TECHNOLOGY　株式会社 朋栄
ISO9001取得
ISO14001取得
(佐倉R&D)

■本社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-8-1	Phone 03-3446-3121 (代)
■関西支店	〒530-0055	大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル	Phone 06-6366-8288 (代)
■札幌営業所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2011 (代)
■東北営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル	Phone 022-268-6181 (代)
■中部・北陸営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル	Phone 052-232-2691 (代)
■中国営業所	〒730-0012	広島市中区上八丁堀5-2 KMビル	Phone 082-224-0591 (代)
■九州営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル	Phone 092-731-0591 (代)
■沖縄営業所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地3-17-5 美栄橋ビル	Phone 098-860-4178 (代)
■佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作2-3-3	Phone 043-498-1230 (代)
■札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2018 (代)

FOR-A Corporation of America　FOR-A Corporation of Canada　FOR-A Europe S.r.l　FOR-A UK Limited　FOR-A Italia S.r.l
FOR-A Corporation of Korea　FOR-A China Limited　FOR-A MEA office　Agiv Private Limited (FOR-A India)

http://www.for-a.co.jp/

機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までお願い致します。
朋栄サービスセンター／03-3446-8575
24時間365日対応致します。

MediaConcierge®

ファイルベーストータルソリューション「MediaConcierge®」は、ファイルベースの各種ワークフローをユーザーとともに具現化し、日々進化を遂げています。

制作素材の一括管理システムとして、ファイル、回線、VTR からの素材のインジェスト（取り込み）、素材編集の状態を管理するプロジェクト管理に対応しました。各種素材・番組管理システムとして、メタデータおよびプロキシデータからの検索やプレビューが可能な素材管理、ライブラリと連携したアーカイブ、支援システムや OTC と連動した送出管理、各種コンテンツに最適な形式でファイル変換を行う各種リパーパシング（二次利用）に対応しました。

ファイルベース全体を一元化したワークフローは、無駄のないデータ管理と最適なシステムパフォーマンスを提供します。また、これらを実現するハードウェアとソフトウェアは、朋栄が放送機器メーカーとして積み重ねてきたノウハウを継承しています。

次世代のシステムとして、WEB 操作による SNS ライクな情報共有やグループ管理、さらにクラウドへの対応により、データ管理の可能性を大きく広げていきます。OA に直結したテロップ内容をメタデータとして管理することにより、映像ファイル管理を最適化する新たなワークフローを提案します。

メディアマネジメントワークフロー

Filebased Total Solution
MediaConcierge®

制作から編集、OA 素材管理、アーカイブ、送出、リパーパスまで、映像制作のフローを一括管理

報道支援システム

インジェスト

ベースバンドインジェスト
MBP-120SX/125SX/200
報道支援連携
Quality Control エラーチェック
メタデータ登録
TS 回線収録
ファイルベースインジェスト
インジェストセンター

報道支援システム

OTC システム（送出制御）

新 MediaConcierge

素材管理システムの枠を超え、制作支援システムとして進化。WEB ベースでの操作、SNS ライクな情報共有やグループ管理を実現し、自由度の高い管理方法と操作性を実現。

映像の白／黒素材管理の手法として、テロップメタデータも管理し白素材のみを使用した効率のよい管理方法を提案。

ノンリニアシステム等、他システムとの親和性も強化し双方向の情報を交換。また、クラウドへの対応も可能とし、新たなデータ管理方法も提案可能。

階層型クラウド

インジェスト

3種類のインジェストが可能

・回線／VTR／ファイル素材を収録します。
・同一アプリケーションを切り替えて各種操作が可能です。

回線
VTR
ファイル

インジェストセンター

■素材サーバ対応（報道支援システムと連携可能）
・回線／VTR／ファイルインジェストに対応します。
・上位系からのメタデータを引用可能です。
・メタデータは手動入力も可能です。
・メタデータの修正／後追いに対応します。（プロジェクト初回起動以前まで）
・フッテージのインジェスト→素材サーバに収録
・完パケのインジェスト→ニアラインサーバおよびOAサーバに収録
■1台以上のインジェスト端末で、複数の機器（ルータ、RS-422ルータ、MV、VTR、エンコーダ（MBP））を制御
・最大30系統（回線+VTR）に対応します。
・エンコーダは8系統まで対応します。
・マルチエンコーダ対応型スケジュール表（日次、週次）
・スケジュール収録（帯予約も対応）は最大50イベント対応します。
・MV/ルータと連携して収録ソースをGUI上（コマ落ち動画）で確認が可能です。

■回線／VTRでは、エンコードデータ収録後に画像／音声の確認が可能
・ファイルインジェストでは、取り込み前にプレビュー確認が可能です。
■インジェスト情報の集約化対応
■エンコーダ内データのすくい上げ機能

MCI-120：インジェストソフトウェア

高度なインジェスト作業を実現する追加ソフトウェア
・業務用VTR制御機能：IN/OUT点を設定し、RS-422経由で業務用VTRを制御し、映像のエンコードが可能です。
・待ち受けエンコード機能：タイムコード情報からエンコード開始タイミングを事前設定可能です。
・予約収録機能：エンコード開始日時、エンコード終了日時を設定することで、自動的にエンコードを開始します。
・追いかけコピー機能：エンコード中に外部ストレージなどへの追いかけコピーが可能です。外部ストレージやLANの速度に左右されない安定したエンコードを実現します。
・メタデータ入力機能：簡単なメタデータを入力可能です。
・遠隔制御機能（オプション）：HTTPプロトコルを使い別のPCからの遠隔制御が可能です。

Quality Control:比較検知機能付きエンコードシステム

エンコーダの入力映像音声とファイル出力された内容を比較し、エンコード時の障害を自動検出します。

編集素材／プロジェクト管理

MediaConcierge Center：素材管理ソフトウェア

中核ソフトウェアMediaConcierge Centerにより特定のフォーマットに依存することなく、各種ファイルを一元管理することが可能です。

・各ファイルはオリジナルのまま保管します。
・豊富なメタデータにより、自由度の高い検索が可能です。
・検索結果はサムネイル、メタデータのほか、プロキシデータでの映像確認も可能です。
・添付ファイル機能：WORDで作成した原稿やEXCELなどの表計算データのほか、PDFファイルなど素材に関連した各種ファイルをメールソフトのように添付ファイルとしてファイリングすることが可能です。
・LTR-100HS6/120HS6/200HS6との連携機能：MediaConcierge内にあるプロキシ映像を見ながらLTOテープ内の素材ファイルのパーシャルリトリーブが可能です。
・素材マスターファイルの管理：ノンリニア編集ソフトでコンソリデートされた素材ファイルを管理し、プロジェクトファイルと合わせてLTOへのアーカイブが可能です。

報道支援システムとの連携

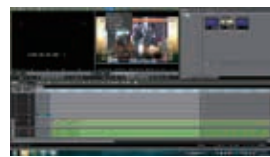
・放送局等で導入されている報道支援システムとのデータ連携を行い、上位からの各種情報を制作作業にスムーズに反映できます。
・取材予定、ニュース原稿、項目表/キューシート、ライブラリといった上位データはMediaConciergeを通じて、ノンリニア編集システム、テロップ制作、送出、アーカイブなど、各種工程に伝達され、スムーズな作業が可能です。

編 集

MediaConcierge Browser

編集素材の管理・編集から送出準備までを一元管理する専用ソフトウェア。インジェストした素材をプロジェクトで集約します。また、ノンリニア編集ソフトEDIUSとの連携により、簡単に編集作業を開始することが可能です。仮想フォルダ構造のため、素材管理が容易になります。

■プロジェクト作成
・作成したプロジェクトの下に、インジェストされた素材を集約します。
・レベル別にアクセス権の設定が可能です。
■素材検索
・インジェストセンターに入力／引用した素材から、取材情報やキューシートなど、引用したメタデータを使ったキーワード検索が可能です。
・検索した素材はサムネイルで表示され、プロキシ再生も可能です。
・EDIUSを起動すると、ビンウィンドウに検索・選択で関連付けられた素材を自動的に登録します。

■編集
・ノンリニア編集ソフトEDIUSをブラウザ上のボタン一つで起動が可能です。
■完パケ登録
・編集済み素材を送出項目に紐付けすると、送出項目に紐付けされてプレイリストに反映します。同時に報道支援システムのキューシート／項目表にも反映します。
・お気に入り登録が可能です。

TelopStation - EDIUS連携

キャラクタジェネレータシステム3D-VWS Triのプラグインソフトを追加することによりテロップデータのインポートや編集が可能です。ノンリニア編集機上で編集したテロップをリアルタイムに再生することも可能です。

OA 素材管理

ノンリニア編集システムとの連携

一般的な素材管理システムでは、ノンリニア編集システムで編集した際に事前に付加したメタデータとの関連性が切れてしまう問題がありました。
MediaConciergeではMCFileLinkerにより、編集後のファイルに対してもメタデータの関連付けが可能です。

アーカイブ

LTR-100HS6/120HS6/200HS6：LTO-6ビデオアーカイブレコーダ

大容量ストレージメディアであるLTO-6を採用したアーカイブレコーダです。ベースバンドからのインジェスト、プロキシ生成、保存ファイルのベースバンド出力など多彩な機能を搭載しています。ファイル入出力にも対応。
パーシャルリトリーブ機能により、LTOテープ上から必要範囲だけ抜き出して再利用が可能です。

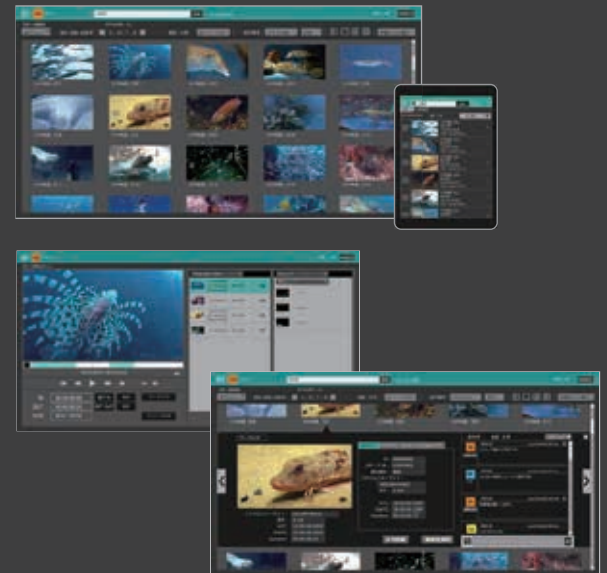
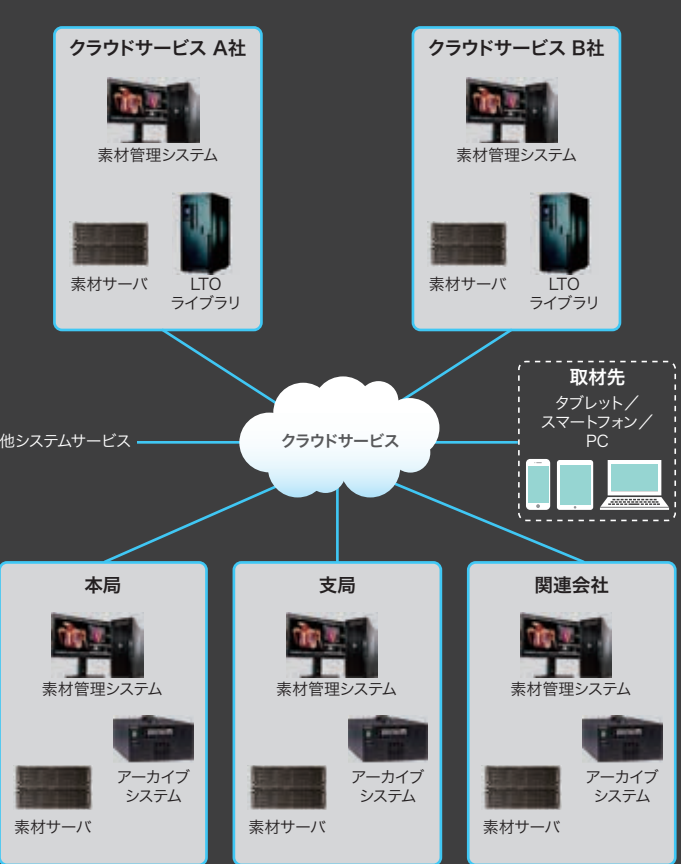
LTS-60：LTOサーバ

LTO（Linear Tape Open）ドライブを搭載し、LTFSを採用したメディアファイルのアーカイブ装置。
LAN接続したPC/MacからLTOテープ上のファイルを読み書き可能。小規模なアーカイブやバックアップに最適。

LTS-MAM: LTOサーバ用素材ファイル管理ソフトウェア

LTO サーバLTS-60 に本ソフトを組み合わせることにより実現するアーカイブシステム。

報道支援連携・メタデータライブラリ連携

報道支援システムと連携することにより、ライブラリシステムとアーカイブ連携を行なうことが可能です。

送出／リパーパス

MBP-500VS：マルチチャネルビデオサーバ

複数チャネルの動画の送出・インジェストが可能。2Uサイズの筐体に、新開発のビデオカードおよびSSDを搭載。内蔵ビデオカードやハードウェアコーデック、SSD構成を変更することにより、システムに柔軟に対応します。

MBP-120SX/125SX/200:クリップサーバ

SSDの搭載により単体の送出サーバとしても活用可能なコンバータです。

OTC-1000：ワンタッチコントローラ

キューシートによる番組管理により進行順リストに従って送出運行を行うことが可能です。スイッチャ制御やクリップサーバ制御、テロップ制御などを、一台の端末の簡単な操作で進行表に従い実行します。
(協力：株式会社リバアフィールド)

■スーパー編集機能
・動画素材のタイムコードに沿って、テロップのスーパーインポーズのタイミングを編集します。
・番組送出時、スーパー付けを送出制御システムで管理します。

プレイアウトソフトウェア

送出順リストを作成するためのソフトウェアです。素材を番組単位で登録し、並び替えて送出順を決定できます。また、MAM管理素材やNLE作成素材などを、メディア渡しをしないでプレイリストへ登録できます。素材のIN/OUT点の指定や、ループ回数の指定なども可能です。

送出制御ソフト

送出を行うためのソフトウェアです。プレイアウトソフトウェアで作成した送出順に従って、素材のスタンバイ、再生、停止など、送出を制御できます。
また、タッチパネルによる直感的操作や、複数台のMBPの送出制御も可能です。

Prismシステム：オンエア映像即時ネット配信システム

エンコーダ、簡易編集、トランスコーダの3つを基本構成とする映像コンテンツの二次利用に最適なネット配信システムです。オンエア映像を収録しながら追いかけ編集を行い、インターネット配信が可能です。習熟が簡単なため運用コストを削減できます。